

# 進化する 最新のがん治療

—がん研究の進歩と信頼—

定員 **300名**  
(先着順)  
【参加費無料】

最新のがん薬物療法(標的探索、シース探索、バイオマーカー開発なども含む)について  
基礎研究におけるデータの質や研究倫理、臨床試験でのデータの質などを  
わかりやすく解説する一般市民向け公開講座です。

会場ごあんない



日時 平成26年**6月28日(土)** 12:30開場  
13:00開会~15:00終了<予定>

会場 **仙台市情報産業プラザ**  
〈AER(アエル)5階 多目的ホール〉

対象 **一般市民、がん患者、がん経験者および家族**

参加申し込み方法 ※締め切り/6月14日(金)必着 ●お申し込みいただいた方に聴講整理券をお送りいたしますので、当日ご持参下さい。

1. ハガキ………①住所 ②氏名 ③参加人数 ④電話番号 を明記の上、〒980-0872 仙台市青葉区星陵町4-1 NPO法人東北臨床腫瘍研究会へ
2. ファックス………裏面の申し込み用紙に必要事項を明記の上、FAX.022-717-8548へ
3. 専用箱に投函……裏面の申し込み用紙に必要事項を明記の上、東北大学病院内に設置された専用箱へ

■ 開会挨拶 東北大学加齢医学研究所 石岡 千加史

## 第1部 新しいがん薬物療法の誕生まで (60分)

司会：大崎市民病院 蒲生 真紀夫

- 講演1 「抗がん剤の創薬ロードマップ」  
秋田大学大学院医学系研究科臨床腫瘍学講座 教授 柴田 浩行 (20分)
- 講演2 「抗がん剤候補が標準的な治療法として認められるまで」  
順天堂大学大学院医学研究科臨床腫瘍学 教授 加藤 俊介 (20分)
- 講演3 「がん薬物療法の普及に必要なこと」  
山形大学医学部医学科臨床腫瘍学講座 教授 吉岡 孝志 (20分)

—— 休憩：10分 ——

## 第2部 がん研究の成果と未来 (40分)

司会：東北大学加齢医学研究所 石岡 千加史

- Q&Aコーナー (10分)
- 講演 「最新のがん研究の動向」  
東京医科歯科大学疾患バイオリソースセンター長  
難治疾患研究所 教授 稲澤 譲治 (30分)

■ 閉会挨拶 大崎市民病院 蒲生 真紀夫

主催：第18回日本がん分子標的治療学会学術集会(会長 石岡 千加史)  
共催：特定非営利活動法人東北臨床腫瘍研究会  
後援：宮城県、仙台市、東北大学病院

## 進化する最新のがん治療

### 参加申し込み および アンケート

送信先:ファクシミリ番号 **022-717-8548**

〈申込締切:平成26年6月14日(金) 正午〉



本紙1枚につき3名までの申込みができます。下記をご記入の上、上記番号までFAX送信いただくか、東北大学病院内に設置された箱に投函してください。不足があれば本用紙をコピーしてご使用ください。

#### ■申込者氏名

参加希望者1: \_\_\_\_\_ (ふりがな \_\_\_\_\_ )

参加希望者2: \_\_\_\_\_ (ふりがな \_\_\_\_\_ )

参加希望者3: \_\_\_\_\_ (ふりがな \_\_\_\_\_ )

#### ■聴講整理券 送付先

住所: \_\_\_\_\_

※事前申込をいただいた方には聴講整理券をお送りいたしますので、当日ご持参ください。

### アンケート

以下の質問は会の運営上の参考にさせていただきます(記載は任意)。

1. 参加の方はそれぞれ、どれにあてはまりますか?(該当する番号に○、複数回答可)

〈参加者1〉 1・2・3・4・5・6      〈参加者2〉 1・2・3・4・5・6

〈参加者3〉 1・2・3・4・5・6

①がん患者・経験者   ②がん患者の家族・遺族   ③医療従事者または医療系学生   ④行政関係者  
⑤報道関係者   ⑥ その他(一般市民)

2. この講演会募集は何で知りましたか?(複数回答可)

市民センター掲示物    新聞    病院内掲示物    インターネット

3. 今後、当研究会が運営する市民公開講座等のご案内をお送りしてよろしいですか?

はい    いいえ

4. がんの研究、がん薬物療法について知りたいことやご質問等があればお書きください。

(寄せられた質問から選んで当日演者が回答します。)

---

---

---

〈記入いただいた個人情報、公開講座運営にのみ使用し、終了後破棄します。〉

問い合わせ先

NPO法人東北臨床腫瘍研究会 事務局

TEL.022-717-8599 (8:30~17:00 土・日・祝日を除く)/FAX.022-717-8548